



2023年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月5日

上場会社名 キューピー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2809 URL <https://www.kewpie.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 高宮 満
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務担当 (氏名) 富田 たくみ TEL 03-3486-3331
 四半期報告書提出予定日 2023年10月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年11月期第3四半期の連結業績（2022年12月1日～2023年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第3四半期	335,897	5.6	13,341	△37.7	15,083	△34.3	11,081	△23.8
2022年11月期第3四半期	318,214	4.7	21,407	△2.3	22,945	△1.9	14,541	0.1

(注) 包括利益 2023年11月期第3四半期 15,207百万円 (△39.5%) 2022年11月期第3四半期 25,149百万円 (23.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第3四半期	79.72	—
2022年11月期第3四半期	104.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年11月期第3四半期	418,768	302,522	65.5
2022年11月期	403,384	294,623	66.4

(参考) 自己資本 2023年11月期第3四半期 274,230百万円 2022年11月期 267,657百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期	—	20.00	—	27.00	47.00
2023年11月期	—	23.00	—	—	—
2023年11月期（予想）	—	—	—	27.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2023年11月期の連結業績予想（2022年12月1日～2023年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	453,300	5.3	18,000	△29.2	19,900	△27.0	12,000	△25.2	86.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年11月期3Q	141,500,000 株	2022年11月期	141,500,000 株
2023年11月期3Q	2,496,748 株	2022年11月期	2,495,894 株
2023年11月期3Q	139,003,619 株	2022年11月期3Q	139,004,505 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表および主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営環境は、国際的な穀物・エネルギー相場が高値で推移していることに加え、高病原性鳥インフルエンザ感染拡大の影響を受け、依然として厳しい状況が続いています。このような環境において、国内では市場担当制を活かしお客様の多様化するニーズに対応するとともに、収益性の高い体質づくり、新たな価値提案の実現に向けて取り組んでいます。海外では、引き続き中国・東南アジア・北米を中心にKEWPIEブランドの浸透を加速させ、成長ドライバーとして拡大を進めています。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、海外の安定成長や調味料、タマゴ商品の価格改定による単価上昇などにより増収となりました。営業利益は、主原料およびエネルギー・一般原資材の高騰影響を受けたことにより減益となりました。経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業利益の減少により減益となりました。

当第3四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりです。

(単位：百万円)

	前第3四半期 (自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)	当第3四半期 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	増減 (金額)	増減 (比率)
売上高	318,214	335,897	17,683	5.6%
営業利益	21,407	13,341	△8,066	△37.7%
経常利益	22,945	15,083	△7,862	△34.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	14,541	11,081	△3,460	△23.8%

◇ セグメント別の状況

[売上高の内訳]

(単位：百万円)

	前第3四半期 (自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)	当第3四半期 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	増減 (金額)	増減 (比率)
市販用	130,480	132,308	1,828	1.4%
業務用	116,101	122,038	5,937	5.1%
海外	47,437	55,372	7,935	16.7%
フルーツ ソリューション	12,537	13,132	595	4.7%
ファインケミカル	7,621	8,420	799	10.5%
共通	4,035	4,625	590	14.6%
合計	318,214	335,897	17,683	5.6%

[営業利益の内訳]

(単位：百万円)

	前第3四半期 (自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)	当第3四半期 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	増減 (金額)	増減 (比率)
市販用	11,017	7,327	△3,690	△33.5%
業務用	5,635	2,396	△3,239	△57.5%
海外	6,754	7,015	261	3.9%
フルーツ ソリューション	318	417	99	31.1%
ファインケミカル	1,151	555	△596	△51.8%
共通	967	893	△74	△7.7%
全社費用	△4,438	△5,263	△825	—
合計	21,407	13,341	△8,066	△37.7%

<市販用>

- ・調味料の価格改定による単価上昇等で増収
- ・主原料高騰等による影響を受け減益

<業務用>

- ・価格改定効果やタマゴ商品の販売価格が鶏卵相場高騰により上昇し増収
- ・主原料高騰等による影響を受け減益

<海外>

- ・中国・東南アジア・北米が堅調に推移し増収
- ・北米の拡大と主原料高騰影響の緩和により増益

<フルーツ ソリューション>

- ・食品メーカー向けの販売増加や家庭用ジャム・スプレッドの価格改定効果等により増収増益

<ファインケミカル>

- ・通信販売が好調に推移し増収となったものの、広告宣伝の強化や原料販売でのコスト増等により減益

<共通>

- ・食品メーカー向け製造機械の販売増加により増収となったものの、販管費等の増加により減益

(2) 財政状態に関する説明

◇ 総資産、負債、純資産の状況

- ・総資産は、4,187億68百万円と前連結会計年度末に比べ153億84百万円増加
主に受取手形及び売掛金、商品及び製品、投資有価証券の増加による
- ・負債は、1,162億45百万円と前連結会計年度末に比べ74億84百万円増加
主に支払手形及び買掛金、賞与引当金、固定負債のその他の増加による
- ・純資産は、3,025億22百万円と前連結会計年度末に比べ78億99百万円増加
主に利益剰余金、その他有価証券評価差額金、非支配株主持分の増加による

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の経営環境を勘案し、2023年7月5日に公表しました2023年11月期の連結業績予想は、本日（2023年10月5日）発表のとおり修正を行っています。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、同日発表の「2023年11月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。修正計画の詳細については、「2023年11月期 第3四半期決算補足説明資料」に記載しています。

2. 四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,825	60,304
受取手形及び売掛金	59,414	69,074
有価証券	10,000	1,300
商品及び製品	20,867	28,702
仕掛品	2,659	2,220
原材料及び貯蔵品	13,551	15,613
その他	3,524	4,826
貸倒引当金	△115	△299
流動資産合計	167,726	181,741
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	162,131	162,776
減価償却累計額	△97,130	△100,696
建物及び構築物（純額）	65,001	62,079
機械装置及び運搬具	153,551	154,663
減価償却累計額	△111,171	△113,735
機械装置及び運搬具（純額）	42,379	40,927
土地	30,529	30,763
建設仮勘定	3,446	4,245
その他	18,768	19,285
減価償却累計額	△13,075	△13,691
その他（純額）	5,693	5,593
有形固定資産合計	147,050	143,610
無形固定資産		
のれん	364	227
その他	15,274	15,792
無形固定資産合計	15,639	16,020
投資その他の資産		
投資有価証券	45,633	49,558
退職給付に係る資産	18,656	19,344
その他	8,798	8,587
貸倒引当金	△119	△94
投資その他の資産合計	72,969	77,395
固定資産合計	235,658	237,026
資産合計	403,384	418,768

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,051	35,140
短期借入金	3,058	18,571
未払法人税等	2,157	2,508
賞与引当金	1,487	5,507
その他の引当金	155	97
その他	25,342	23,772
流動負債合計	65,252	85,598
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	16,070	856
退職給付に係る負債	2,840	2,354
資産除去債務	267	270
その他	14,330	17,166
固定負債合計	43,508	30,647
負債合計	108,761	116,245
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,104	24,104
資本剰余金	28,634	28,637
利益剰余金	203,515	207,647
自己株式	△5,840	△5,842
株主資本合計	250,413	254,546
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,348	11,587
繰延ヘッジ損益	△1	50
為替換算調整勘定	5,911	6,130
退職給付に係る調整累計額	1,985	1,916
その他の包括利益累計額合計	17,244	19,684
非支配株主持分	26,965	28,291
純資産合計	294,623	302,522
負債純資産合計	403,384	418,768

(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)
売上高	318,214	335,897
売上原価	223,354	247,107
売上総利益	94,860	88,789
販売費及び一般管理費	73,452	75,448
営業利益	21,407	13,341
営業外収益		
受取利息	171	364
受取配当金	441	454
持分法による投資利益	773	689
その他	638	1,170
営業外収益合計	2,024	2,679
営業外費用		
支払利息	175	303
その他	310	634
営業外費用合計	486	937
経常利益	22,945	15,083
特別利益		
関係会社株式売却益	1,288	2,968
投資有価証券売却益	255	512
固定資産売却益	9	8
その他	0	424
特別利益合計	1,552	3,914
特別損失		
減損損失	4	1,404
固定資産除却損	685	429
その他	137	211
特別損失合計	827	2,045
税金等調整前四半期純利益	23,670	16,952
法人税等	7,300	4,291
四半期純利益	16,370	12,660
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,829	1,579
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,541	11,081

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	16,370	12,660
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	376	2,197
繰延ヘッジ損益	31	53
為替換算調整勘定	7,252	241
退職給付に係る調整額	558	△82
持分法適用会社に対する持分相当額	561	137
その他の包括利益合計	8,778	2,546
四半期包括利益	25,149	15,207
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,600	13,521
非支配株主に係る四半期包括利益	3,548	1,686

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

米国会計基準A S U第2016-02号「リース」の適用

米国会計基準を適用している在外連結子会社は、第1四半期連結会計期間より米国会計基準A S U第2016-02号「リース」を適用しています。これにより、リースの借手は、原則すべてのリースについて資産および負債を認識しています。本会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている本会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しています。

なお、本会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微です。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2021年12月1日 至 2022年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

（単位：百万円）

	市販用	業務用	海外	フルーツ ソリューション	ファイン ケミカル	共通	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
売上高									
顧客との契約から 生じる収益	130,480	116,101	47,437	12,537	7,621	4,035	318,214	—	318,214
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	130,480	116,101	47,437	12,537	7,621	4,035	318,214	—	318,214
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	600	3,696	1,546	151	255	8,564	14,814	△14,814	—
計	131,081	119,797	48,983	12,689	7,876	12,599	333,028	△14,814	318,214
セグメント利益	11,017	5,635	6,754	318	1,151	967	25,845	△4,438	21,407

(注) 1. セグメント利益の調整額△4,438百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれてい
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2022年12月1日 至 2023年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

（単位：百万円）

	市販用	業務用	海外	フルーツ ソリューション	ファイン ケミカル	共通	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
売上高									
顧客との契約から 生じる収益	132,308	122,038	55,372	13,132	8,420	4,625	335,897	—	335,897
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	132,308	122,038	55,372	13,132	8,420	4,625	335,897	—	335,897
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	684	3,483	1,080	229	275	8,722	14,476	△14,476	—
計	132,993	125,522	56,452	13,361	8,696	13,347	350,373	△14,476	335,897
セグメント利益	7,327	2,396	7,015	417	555	893	18,605	△5,263	13,341

(注) 1. セグメント利益の調整額△5,263百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

（単位：百万円）

	市販用	業務用	海外	フルーツ ソリューション	ファイン ケミカル	共通	合計	調整額	合計額
減損損失	153	1,060	81	—	—	109	1,404	—	1,404

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。